



病院と連携した安全・安心なお産

平成28年度 活動報告

- 5月29日 愛知県母性衛生学会で講演
「オープンシステムを
利用した安全なお産」
- 6月8日 新城中学 生き方を学ぶ総合学習
職業の講話「助産師という仕事」
- 6月19日 子どもの救急講座
- 6月30日 豊根村 にこにこ広場
(ベビーマッサージ)
- 7月8日 黄柳川小学校
4年理科「いのちの教室」
- 7月12日 東栄町 にこにこ広場(母乳相談)
- 7月22日 藤田保健衛生大学 施設見学5名
- 8月3日 津具中学職場体験1名(3日間)
から
- 9月15日 子どもの救急講座
- 11月13日 静岡県西部地区 院内助産の会開催
- 11月20日 親子教室
- 11月21日 豊根中学 全校道徳「命の誕生」
- 11月22日 穂の香看護専門学校助産学科
臨地実習3日間×4回
から
- 11月29日 東栄町 にこにこ広場(母乳相談)
- 1月10日 東栄町 にこにこ広場(母乳相談)
- 2月9日 新城高校 1年「いのちの授業」
- 3月16日 子どもの救急講座
豊根村 にこにこ広場
(ベビーマッサージ)

しんしろ助産所はこの6月で開設から7年目を迎えます。
聖隷三方原病院のオープンシステムを利用したお産のできる公設助産所として定着してきましたが、初産婦や里帰り妊婦も利用できることはあまり知られていません。そこで今回、しんしろ助産所のマタニティケアをまとめました。

(対象)

初産の別なく、ローリスクの妊婦さんが対象です。

(妊娠中)

1. 24時間対応

妊娠中は突然の出血やお腹の張りなど何が起きるか分かりません。そんな事態に助産師が対応します。

2. 聖隷三方原病院との共同診療

基本健診は助産所、病院健診は聖隷三方原病院で行います。病院健診には助産所の助産師が全て付き添います。異常事態にも直ぐ対応してもらえるので安心です。

3. 出産準備

妊娠30週から毎週ヨーガ(無料)を行っています。また小さなお子さんがいてもウォー



(分娩時)

1. 出産は聖隷三方原病院、初めの連絡はしんしろ助産所

助産所で進行状況を見てから病院に移動し、移動時には助産師が産婦の横に付き添います。

2. 家族が立ち会う出産

希望に応じてお子さんの立ち会いもできます。生まれたばかりの赤ちゃんのお世話も助産師と一緒にご家族が参加でき、安静時間を共に過ごせます。

3. フリースタイル

和室仕様のお産の部屋で楽な姿勢で出産を迎えられます。

4. 状況に応じた対応

和痛(陰部神経麻酔)を受けることもできます。また、小児科医師が緊急時はもちろんのこと入院中も診察してくれます。



(産後)

1. 産後3日間は病院に入院

産後の状態がほぼ安定する3日間は聖隷三方原病院に入院。その間は毎日助産所の助産師がケアや観察に通います。赤ちゃんの聴力の検査(ABR)や黄疸もチェックします。

2. 産後の過ごし方は四者択一

早期退院後も母乳育児や黄疸の観察・ケア、先天性代謝異常の検査が必要です。経過に問題がなければ、以後の過ごし方から自由に療養方法を選択できます。

① 引き続き産後5日まで入院継続

② 助産所で産後5日まで入所

③ 産後4日目・5日目まで入所

④ 自宅に帰り、産後2日間家庭訪問

3. 産後2週間チエック

4. 母子の1ヶ月健診付添い

産後の不安、心配事にはいつでも対応

妊娠から出産、産後まで継続してかわり、産後は出産の利用に関わらず、母乳育児や子育ての不安や心配事の相談にのっています。

各種デバイス(補助具)も取りそろえ、赤ちゃんの体重測定にも随時応じるなど、母親に寄り添い、赤ちゃんの成長を見守ります。



～産後ヨガ～

4月から骨盤底筋の回復や骨盤のゆがみ調整、ストレス解消をめざした産後ヨガ教室を開きます。(産後2ヶ月から6ヶ月迄の方が対象)

場所：しんしろ助産所

日時：毎週水曜日 10:00～11:00

必要物品：フェイスタオル1本 費用：1回500円

講師：小笠原奈美(JMLAインストラクター) * 託児は事前にご相談ください。

<フログ> しんしろ助産所だより

<メール配信> 子ども園メール

<電話> 0536-32-1050



平成28年度に生まれた赤ちゃん



出産内訳

- 新城市：13名
- 東栄町：2名
- 設楽町：1名
- 豊川市：1名
- 里帰り：2名